

校外学習〔3・4年夜叉神登山〕報告書

1 実施期日

令和元年6月7日（金）

2 目的地 夜叉神峠

3 目的

- ・登山等，野外活動を通して，豊かな自然を体感する。
- ・登山等，野外活動を通して郷土芦安について再認識し，もっと知りたい，調べたいという意欲を高める。
- ・自然の大きさを感じ，自然と自分の関係について考える基礎的な感性を養う。
- ・「南アルプス自然体験推進事業」の目的を意識させて活動する。
- ・学年を超えた集団での活動を通し，感動する心や思いやりの心・協力する心・自律心を育てる。
- ・集団行動における約束や公共のマナーを身につける。

4 指導の重点

- (1) 事前学習を充実させ，登山等，野外活動に意欲的に参加できるようにする。
- (2) 児童が自然や郷土に興味や関心をもち，課題をもって体験に参加できるようにする。
- (3) 集団生活における自らの役割を自覚させ，助け合うことの大切さを学ばせる。
また，危険などを予め予想する場面を適宜設け，安全な活動を自ら作り出せるようにする。

5 日程、行程及び利用する交通機関

○日程

児童・通常登校	学年朝の会・健康観察後
8：45	学校出発（ジャンボタクシーにて）
9：15	夜叉神峠登山口到着・始めの会・準備体操
9：30	登山開始（植物観察，炭焼き窯跡等の観察・見学など）
12：30	夜叉神峠到着
12：35	お弁当・昼休み
13：00	自然観察 （山岳展望，夜叉神峠の由来を聞くなど）
13：45	夜叉神峠出発
15：00	夜叉神峠登山口着・終わりの会
15：10	夜叉神峠登山口出発（ジャンボタクシーにて）
15：45	学校着

○利用する交通機関

芦安観光ジャンボタクシー

（学校～夜叉神峠登山口 夜叉神峠登山口～学校）

6 実施学年及び参加児童

3年生・・・2名 4年生・・・3名 合計5名

7 不参加児童への措置

不参加児童なし

8 引率職員数・役割分担並びにその合計数

団 長・全体指導・・・・・・・・石川 和樹（教頭）
児童指導・安全指導・・・・・・・・堀内 訓
児童指導・安全指導・・・・・・・・清水 真衣
児童指導・保健指導・・・・・・・・長谷部裕紀子

合計 4名

講師 小林成正、富山繁樹（芦安ファンクラブ）
鈴木一江（地域協力隊）加賀美裕子（集落支援員）

9 旅行斡旋業者および契約状況

特に業者を使用しない

10 安全及び事故対策

- ・事前健康相談を行い、安心して登山できるようにした。
- ・下見を行い登山道の状況等の把握を行った。5月30日（水）実施
- ・児童の体力，天候に配慮し，無理のない範囲で活動した。
- ・救急バックを携行した。
- ・連絡体制をとり，万が一の事故に備えた。
- ・登山での注意など事前学習を行った。

11 経費（児童一人当たり／概算）

児童負担 0円

※交通費は，公費により支出

※講師謝金・消耗品費等は，南アルプス市自然体験事業費より支出

12 成果と課題（○：成果 △：課題）

○梅雨の走りの時期でもあり、雨のため1週間延ばしての実施であった。学校行事の関係もあるが、もう1週早くできればさらによい。

○事前学習は、3・4年合同で行った。4年生は1回経験をしているので、3年生をよくサポートしていた。

○事前学習の成果が十分に発揮され、現地での学習が充実していた。

○児童は、興味関心を持ち、自然や地域の文化に直接触れ、学ぶことができた。

△炭焼き釜は登山道沿いにもあるが、朽ちていて全貌がつかめない。登山道から外れるが、原型の残っているものを見せて、芦安の歴史を感じ取ってほしい。

△外部協力者は事前に役割分担をして準備をしてきていただいた。事前の打ち合わせは大切になる。